

令和8年度人権教育年間指導計画（第2学年）

<指導のための方針>

- ① 1年次の目標を発展させ「地域と共に生きる」を学習テーマとし、人権と人々の暮らしとの関わりについて、より広い視野に立って人権を学ぶ。
- ② 各教科の学習を通して、社会の在り方と人権の尊重との関わりを学ぶ。
- ③ 特別活動や道徳の学習を通して、社会と自分の関わりについて学ぶ。
- ④ 総合的な学習の時間や道徳の学習を通して、自らの進路の選び方、互いの生き方を尊重しあうことについて学び、認識を深める。
- ⑤ 人権の保障とは、「互いに尊重し合うこと」であることを学ぶ。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学期のねらい	身近な人との関係から、人権に対する意識をもつ					個性を尊重する姿勢を養う					社会のしくみの中で人権を考える		
各教科		<p>家庭 「よりよい食生活」 食生活を取り巻く課題について考える。</p>	<p>国語「スピーチ」 互いの考えを尊重し合う。</p>		<p>国語 「人権作文」 を書く。</p>		<p>英語 「What design is good for everyone」 ユニバーサルデザインについて学ぶ。</p>	<p>音楽 「合唱」 合唱を通して仲間と協力し合い、尊重し合う。</p>		<p>社会 「身分制度」 江戸時代の身分制について理解する。</p>	<p>英語 「Rakugo Goes Overseas」 伝統文化の尊重と世界で活躍する日本人の存在について考える。</p>	<p>家庭「消費者の権利と責任」 消費者の権利と責任について理解できる。</p>	<p>家庭「衣食住・消費生活と環境」 環境や資源に配慮した衣食住・消費生活を工夫し実践する。</p>
道徳		<p>「ジコチュウ」 相手の立場を理解し行動するための心構えについて考える。</p>	<p>「『いじり』って」 友人との人間関係について考える 「いじめ防止授業」</p>	<p>「明日、みんなで着よう」 差別や偏見をなくすための態度を養う。正しいとは何か考える。「いじめ防止授業」</p>		<p>「気づかなかったこと」 他者への思いやりや感謝の気持ちをもととする心情を育てる。</p>	<p>「嫌われるのを恐れる気持ち」 自己を肯定的に受け止め、よりよく生きようとする意欲と態度を育てる。</p>	<p>「テニス部の危機」 よりよい集団をつくるにはどうすればよいかを考える。</p>		<p>「カメルーン生まれ、日本育ち」 差別や偏見のない社会を実現しようとする判断力を育てる 「いじめ防止授業」</p>			<p>「二番目の悪者」 自分の行動を自分の意志で考え、責任をもととする判断力を育てる 「いじめ防止授業」</p>
特別活動	<p>「学級づくり」 ・人を大切にする学級づくりを考える。 ・行事を通して協力する大切さを学ぶ。</p>		<p>「学級づくり」 いじめのない人間関係に大切なことは何かを考える。</p>	<p>「生徒会選挙」 社会のしくみを学び、参政権について考える。</p>			<p>「自分とは」 自分とは何かを考える。</p>	<p>「学級づくり」 行事を通して協力する大切さを学ぶ。</p>					<p>「まとめ」 仲間と共に生きることを考える。</p>
総合的な学習の時間			<p>「SDGSについて」 持続可能な社会の実現について、今の自分に何ができるか考える。</p>				<p>「職場体験」 ・働くことの意義を理解する。 ・自分の行き方、学ぶ権利、他人の行き方を尊重することを理解する。 ・自己実現を図る進路選択について考える。</p>		<p>「校外学習」 調べ学習などを通して、伝統文化を学ぶとともに、戦争被害に関する知識を深める。また、事後学習を通して、様々な考え方を尊重する態度を育てる。</p>				
その他の学校行事等		<p>「体育大会」 互いの良いところを認め、協力する態度を学ぶ。</p>					<p>「合唱コンクール」 協力する態度を養う。</p>		<p>「人権週間」 人権作文発表 校長講話</p>			<p>「卒業式」 尊敬・感謝の気持ちを表す。</p>	